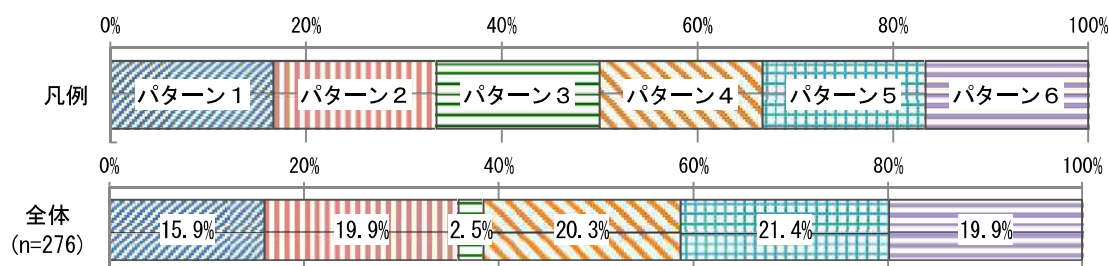


## 第3章 集落代表者調査

### ■回答者の集落区分（基本属性）



全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
n=276	n=44	n=55	n=7	n=56	n=59	n=55

※ パターン3は回答母数が少ないため、回答の比率が他のパターンと大きく異なる場合があることに留意（以下同様）

### 1 集落内の買い物環境の変化（おおよそ10年で感じる変化）

- ・買い物については、「店が減った」が61.5%と最も多く、次いで「その他」、「営業時間が短くなった」の順となっている。
- ・店舗・品数は「減った」が「増えた」を上回り、特に店舗については「店舗が減った」が「店舗が増えた」を51.9ポイント上回っている。
- ・「その他」の内容としては、元々集落に店舗がない、以前はあったがなくなったという回答が多く見られた。
- ・交通については、「買い物に支障が出るほどに便数が減った」が39.6%と多い。
- ・「その他」の内容としては、元々公共交通機関はない、買い物する上での不便はない、行政による交通サービスがある、といった回答が多く見られた。

(1) 買い物について (複数回答)

選択肢	回答数	割合	<複数回答>	
全体	270	100.0%	0%	100%
店舗が減った	166	61.5%		
店舗が増えた	26	9.6%		
営業時間が短くなった	50	18.5%		
営業時間が長くなった	18	6.7%		
品数が減った	49	18.1%		
品数が増えた	22	8.1%		
その他	71	26.3%		

選択肢	単純集計	集落区分					
	全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
全体	270	43	55	6	55	57	54
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
店舗が減った	166	22	40	4	33	34	33
	61.5%	51.2%	72.7%	66.7%	60.0%	59.6%	61.1%
店舗が増えた	26	5	3	0	4	9	5
	9.6%	11.6%	5.5%	0.0%	7.3%	15.8%	9.3%
営業時間が短くなった	50	4	9	2	10	11	14
	18.5%	9.3%	16.4%	33.3%	18.2%	19.3%	25.9%
営業時間が長くなった	18	1	1	0	4	5	7
	6.7%	2.3%	1.8%	0.0%	7.3%	8.8%	13.0%
品数が減った	49	4	14	0	9	10	12
	18.1%	9.3%	25.5%	0.0%	16.4%	17.5%	22.2%
品数が増えた	22	3	1	0	3	3	12
	8.1%	7.0%	1.8%	0.0%	5.5%	5.3%	22.2%
その他	71	16	15	1	16	11	12
	26.3%	37.2%	27.3%	16.7%	29.1%	19.3%	22.2%

【その他の主な回答】

● 集落内に店舗がない。

● 以前は店舗があったがなくなった。

(2) 交通について（複数回答）

選択肢	回答数	割合	＜複数回答＞
全体	235	100.0%	0% 20% 40% 60% 80% 100%
買い物に支障が出るほどに便数が減った	93	39.6%	39.6%
便数が増えた	6	2.6%	2.6%
買い物に支障が出るほど運賃が高くなった	16	6.8%	6.8%
運賃が安くなった	5	2.1%	2.1%
買い物先と集落をつなぐ路線が廃止された	37	15.7%	15.7%
買い物先と集落をつなぐ路線が新設された	12	5.1%	5.1%
その他	114	48.5%	48.5%

選択肢	単純集計 全体	集落区分					
		パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
全体	235	42	48	7	41	52	45
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
買い物に支障が出るほどに便数が減った	93	15	26	4	15	17	16
	39.6%	35.7%	54.2%	57.1%	36.6%	32.7%	35.6%
便数が増えた	6	3	2	0	1	0	0
	2.6%	7.1%	4.2%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%
買い物に支障が出るほど運賃が高くなった	16	4	3	1	0	4	4
	6.8%	9.5%	6.3%	14.3%	0.0%	7.7%	8.9%
運賃が安くなった	5	3	1	0	1	0	0
	2.1%	7.1%	2.1%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%
買い物先と集落をつなぐ路線が廃止された	37	8	6	2	7	9	5
	15.7%	19.0%	12.5%	28.6%	17.1%	17.3%	11.1%
買い物先と集落をつなぐ路線が新設された	12	6	2	1	2	1	0
	5.1%	14.3%	4.2%	14.3%	4.9%	1.9%	0.0%
その他	114	15	16	1	23	30	29
	48.5%	35.7%	33.3%	14.3%	56.1%	57.7%	64.4%

【その他の主な回答】

<ul style="list-style-type: none"> <li>●元々公共交通機関がない                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関は無いが自家用車を利用している</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●買い物をする上での不便はない                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落内に店舗がある</li> <li>・交通の便が良く移動に不便はない</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●その他の交通の変化に関する回答（具体的な意見を抜粋）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通機関が完全に廃止された</li> <li>・公共交通機関の路線沿いに店舗がない</li> <li>・行政等による交通サービスがある・行政による交通サービスが開始された（コミュニティバス、乗合タクシー）</li> </ul> </li> </ul>

(3) 買い物支援策について (複数回答)

- ・ 買い物支援策については「買い物に使えるサービス (移動販売や宅配など) が増えた」が 35.8%, 「補助が出るようになった」が 24.1%となっている。
- ・ 買い物に使えるサービスの内容としては, 「商品を近くに届けるサービス」が 69.6%, 「家から出かけやすくするサービス」が 16.5%となっている。
- ・ 補助の内容としては, チケット配布や運賃助成等の交通機関の費用負担軽減などの回答が見られた。
- ・ 総じて, 移動販売・宅配, 行政による移動支援によって買い物支援がまかなわれている地域が多い。

選択肢	回答数	割合	＜複数回答＞
全体	257	100.0%	0% 20% 40% 60% 80% 100%
買物に使えるサービス (移動販売や宅配など) が増えた	92	35.8%	35.8%
補助が出るようになった (タクシーチケットなど)	62	24.1%	24.1%
特になし	133	51.8%	51.8%

選択肢	単純集計	集落区分					
	全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
全体	257 100.0%	41 100.0%	50 100.0%	7 100.0%	53 100.0%	55 100.0%	51 100.0%
買物に使えるサービス (移動販売や宅配など) が増えた	92 35.8%	19 46.3%	17 34.0%	2 28.6%	26 49.1%	13 23.6%	15 29.4%
補助が出るようになった (タクシーチケットなど)	62 24.1%	9 22.0%	11 22.0%	1 14.3%	14 26.4%	14 25.5%	13 25.5%
特になし	133 51.8%	19 46.3%	27 54.0%	4 57.1%	21 39.6%	34 61.8%	28 54.9%

【「補助」の内容】

- 高齢者への交通機関の費用負担軽減 (チケット配布, 運賃助成, 無料バス 等)

【「買い物に使えるサービス」の内容】

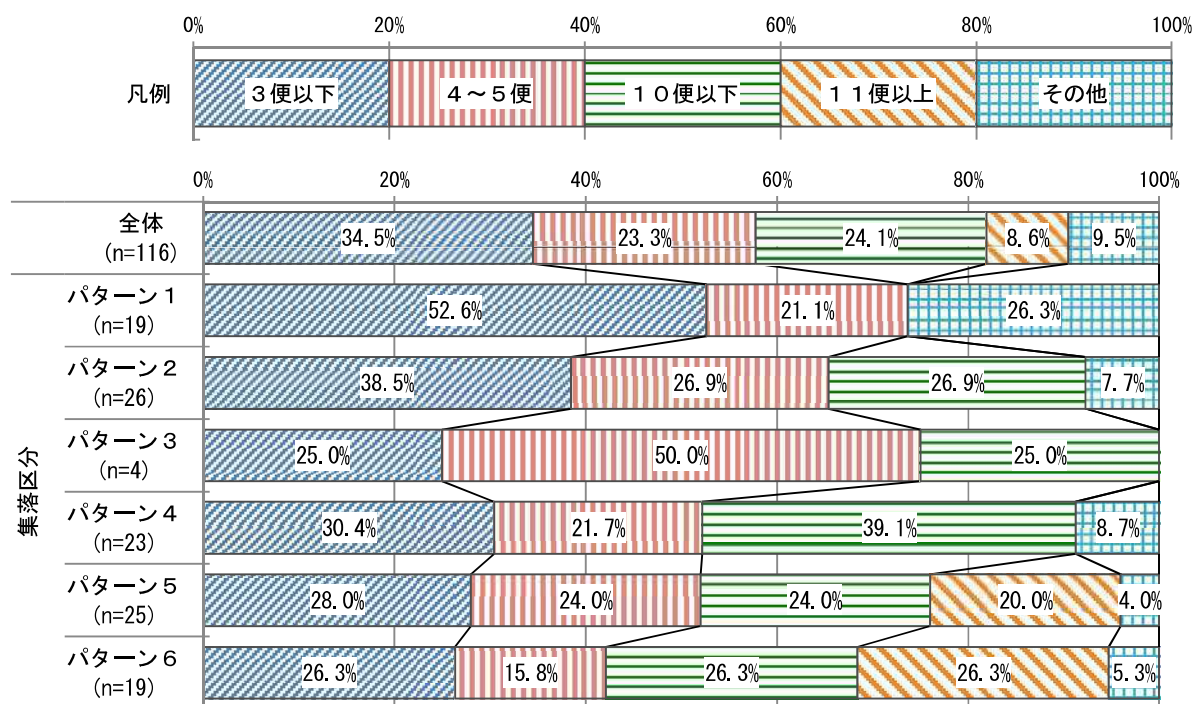
選択肢	回答数	割合	＜複数回答＞
全体	79	100.0%	0% 20% 40% 60% 80% 100%
商品を近くに届けるサービス	55	69.6%	69.6%
家から出かけやすくするサービス	13	16.5%	16.5%
その他	11	13.9%	13.9%

選択肢	単純集計	集落区分					
	全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
全体	79 100.0%	15 100.0%	14 100.0%	2 100.0%	24 100.0%	10 100.0%	14 100.0%
商品を近くに届けるサービス	55 69.6%	10 66.7%	8 57.1%	2 100.0%	18 75.0%	7 70.0%	10 71.4%
家から出かけやすくするサービス	13 16.5%	2 13.3%	3 21.4%	0 0.0%	4 16.7%	2 20.0%	2 14.3%
その他	11 13.9%	3 20.0%	3 21.4%	0 0.0%	2 8.3%	1 10.0%	2 14.3%

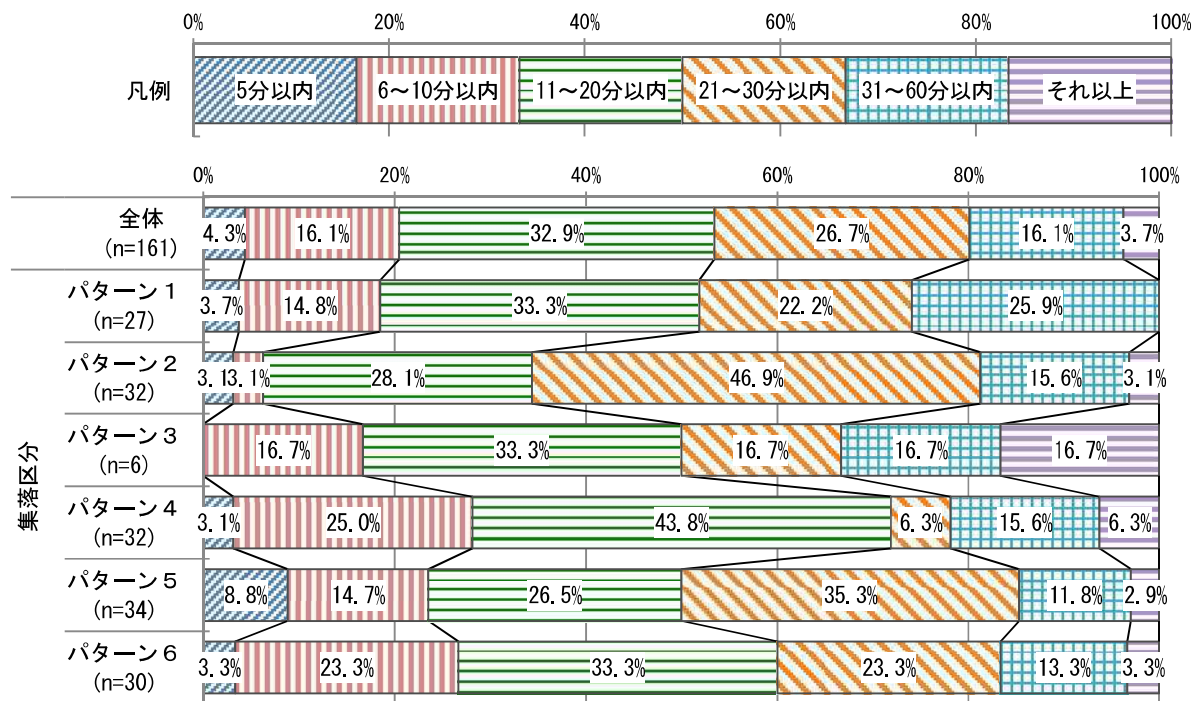
## 2 集落の交通（集落外の買い物先への公共の交通手段）

- ・集落内の主なバス停・駅における1日の便数としては、「3便以下」が34.5%と最も多く、次いで「10便以下」が24.1%、「4～5便」が23.3%の順となっている。
- ・集落区分別でみると、パターン1では「3便以下」が52.6%と他の集落区分と比較して多い。また、パターン6を除く5区分では5便以下（3便以下と4～5便の合計）が5割以上となっている。
- ・移動時間については、「11～20分」が32.9%と最も多く、全体平均は26.1分となっている。また、移動にかかる費用は「250円以下」が52.0%と約半数を占めているが、1,000円以上とする回答も約1割見られる。
- ・最寄りのバス停等への移動距離は「500m以内」が54.5%、移動時間は「5分以内」が42.1%とそれぞれ最も多い。一方で、移動距離については1km以上（「3km以内」と「3km以上」の合計）とする回答も約2割見られる。
- ・集落区分別でみると、パターン1とパターン2で「3km以上」が約2割と他の集落区分と比較して多い。

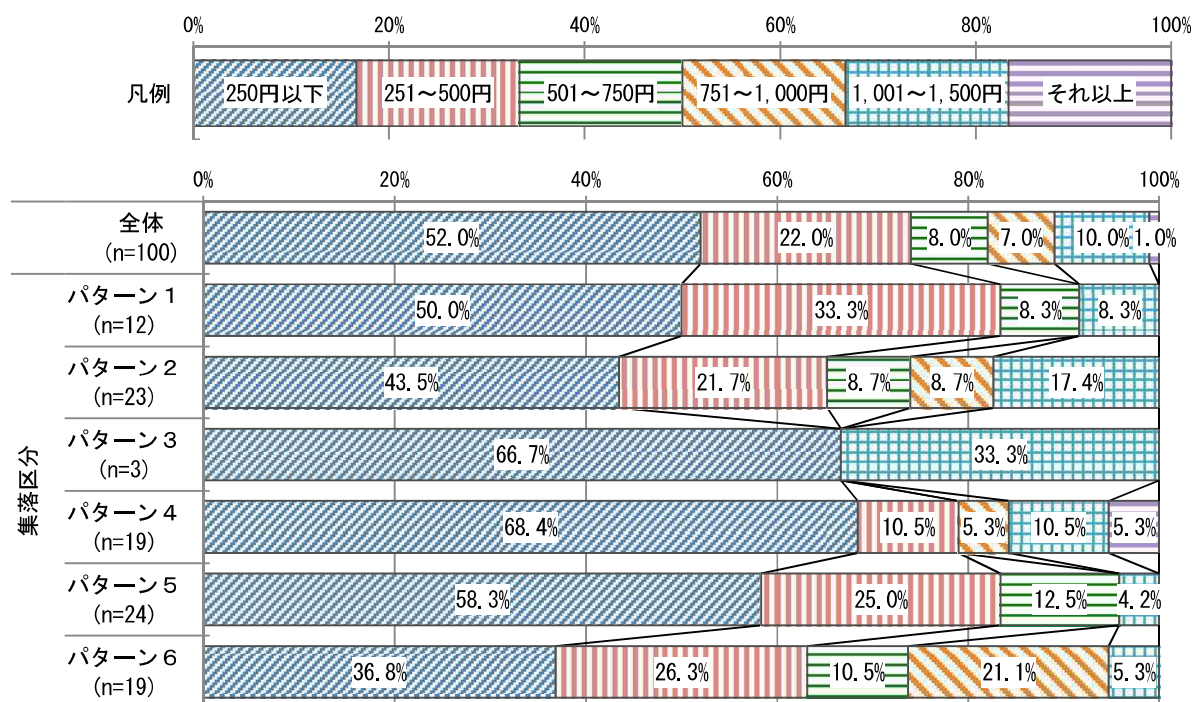
(1) 集落内の主なバス停・駅における1日の便数



(2) 集落外の買い物先への移動時間（公共交通）



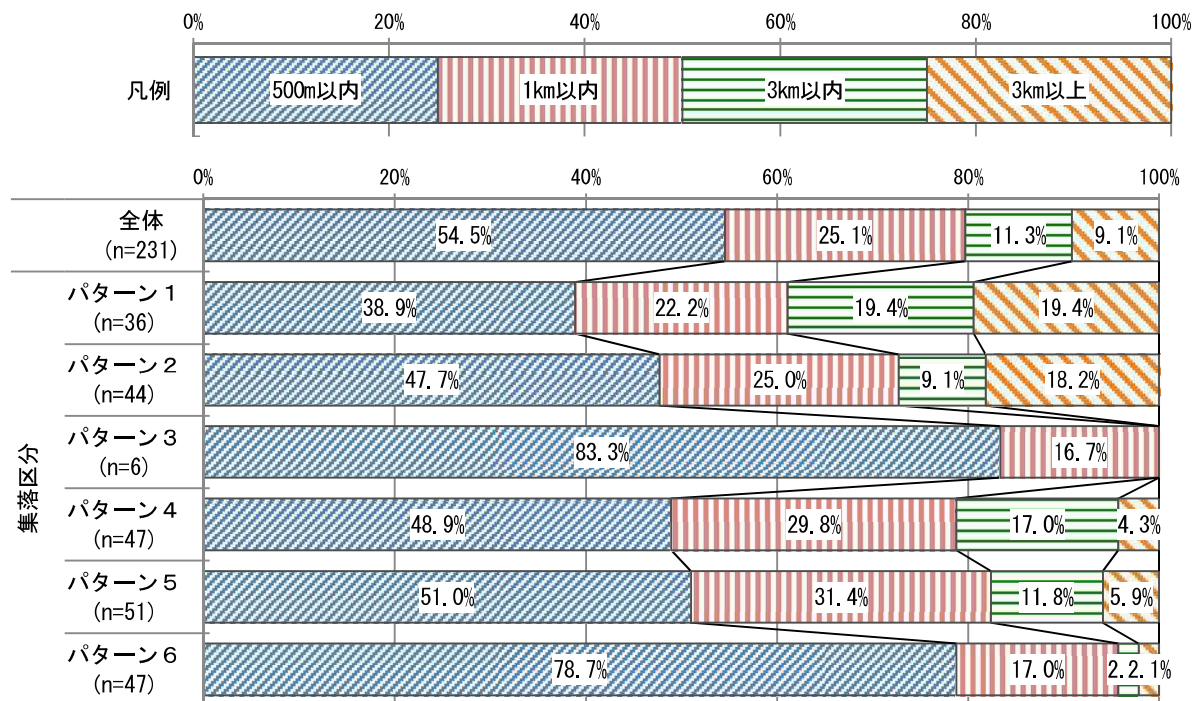
(3) 集落外の買い物先への移動にかかる費用（公共交通）



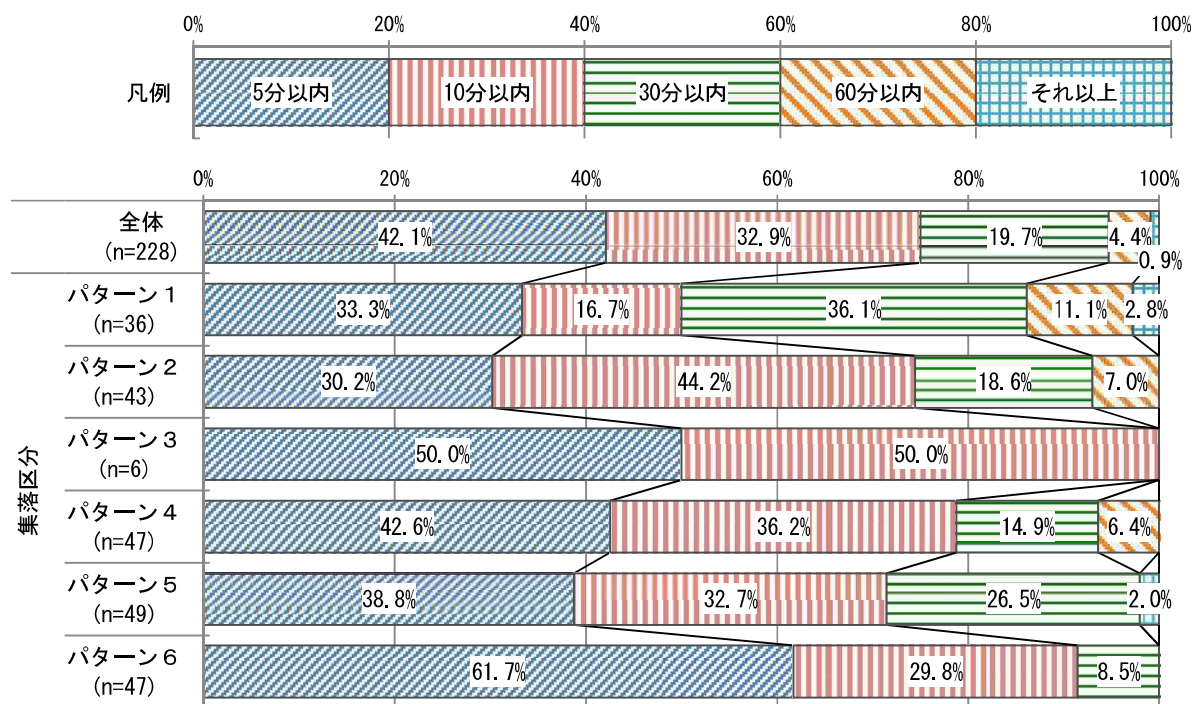
集落区分	移動時間平均	移動にかかる費用平均
全体	26.1 分(n=161)	445 円(n=100)
パターン1	26.8 分(n=27)	371 円(n=12)
パターン2	29.4 分(n=32)	530 円(n=23)
パターン3	35.0 分(n=6)	533 円(n=3)
パターン4	26.6 分(n=32)	498 円(n=17)
パターン5	23.8 分(n=33)	305 円(n=23)
パターン6	22.0 分(n=29)	500 円(n=19)

※ ( ) 内は全体数

(4) 最寄りのバス停または駅までの距離



(5) 最寄りのバス停または駅までの移動時間



【「それ以上」の主な回答】

● 60分以上

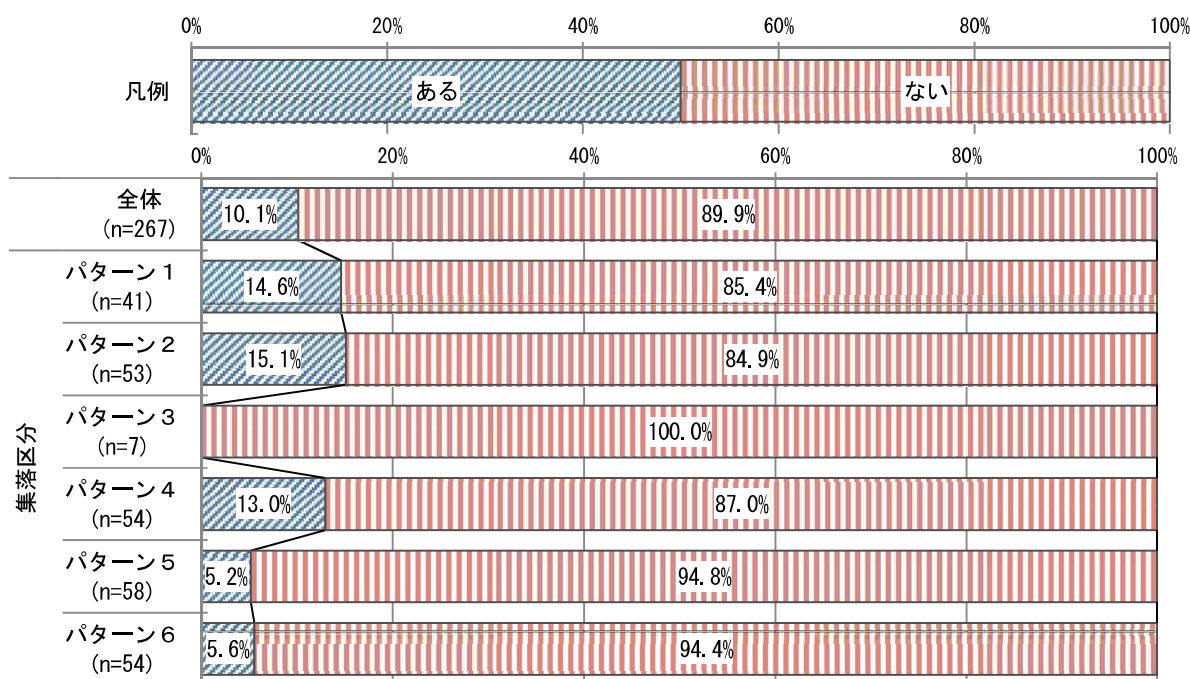
● 90分



### 3 集落における買い物弱者支援の取組

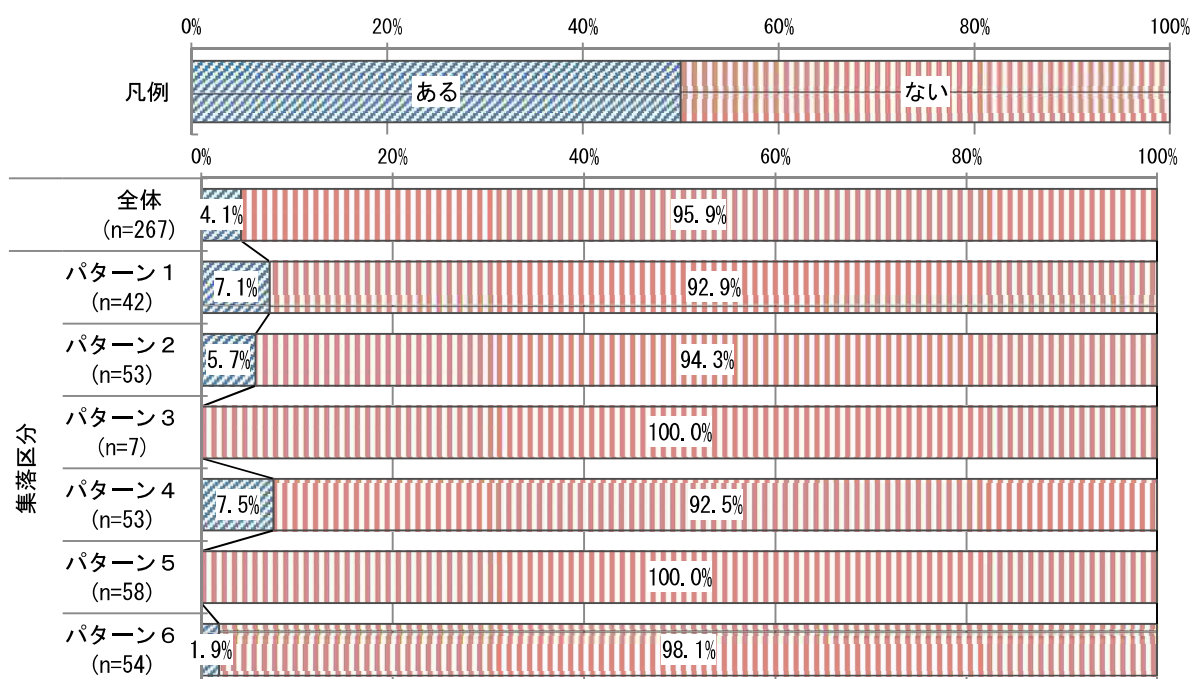
- ・集落における買い物弱者支援の取組については、「ある」が 10.1%となっており、集落区分でみると、「パターン2」で 15.1%、「パターン1」で 14.6%、「パターン4」で 13.0%と、この3区分での実施例が多い。
- ・具体的な取組の内容については、買い物サロン（移動支援）、行政や地域内での協議といった回答が見られる。また、買い物支援を行う主体については、有償ボランティア、NPO法人、地域コミュニティ（地域見守り、民生委員、地区長等）などの回答が見られる。
- ・近隣集落と合同で行う買い物弱者支援についても、「パターン1、パターン2、パターン4」での実施例が多い。
- ・集落外の組織からの支援については、近隣の自治会等との協議を行っているという回答が複数見られる。

(1) 集落における買い物対策に関する話し合いや独自の取組の有無



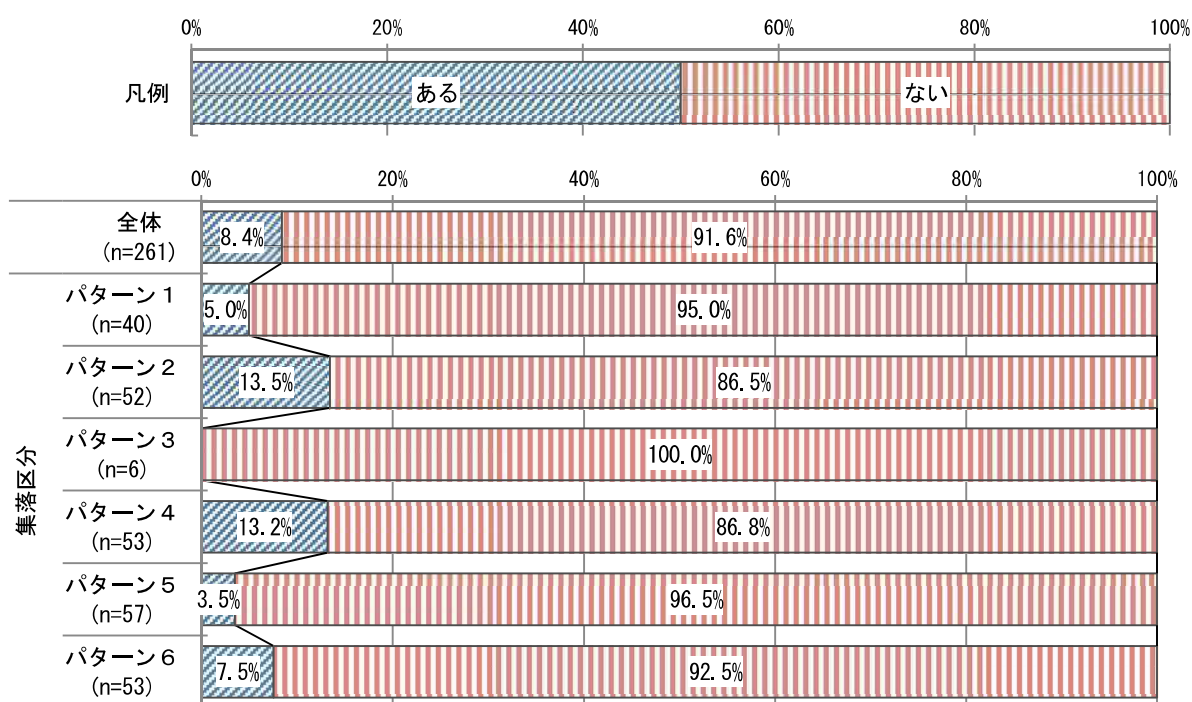
集落区分	具体的な回答内容
パターン1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 集落内の商店の営業主が、空いた時間帯を活用して配送を行う</li> <li>● ドライブサロン開設（移動支援）についての話し合い</li> <li>● 介護施設が買い物支援をしている</li> <li>● 町内会見守り隊により支援</li> <li>● 友達同士で買い物</li> </ul>
パターン2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 集落の支え合い会議の中で話し合い</li> <li>● 集落内でボランティアを組織し、福祉センターと一緒に買い物支援をしている</li> <li>● NPOによる買い物支援を実施している</li> <li>● 行政との意見交換会を何度か行った</li> <li>● 社会福祉協議会の協力を得て買い物弱者等の支援をしている</li> <li>● 行政にお願いし、デマンドバスが運行するようになった</li> </ul>
パターン4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 集落長や民生委員が対応</li> <li>● 移動販売車の利用</li> <li>● ドライブサロン（移動支援）の実施</li> <li>● 買い物サロン（移動支援）の実施</li> </ul>
パターン5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 集落で年3回高齢者支援の会議を行い、団体を設立し、買物代行、ゴミ出し等を行っている</li> <li>● 移動販売車が来る月曜日・金曜日に高齢者支援員が交代で買い物支援を実施</li> </ul>
パターン6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体の不自由な方の買い物などを有料で代行している</li> <li>● 高齢者対象の有償ボランティアによる支援</li> </ul>

(2) 近隣集落と合同で行う買い物対策に関する話し合いや独自の取組の有無

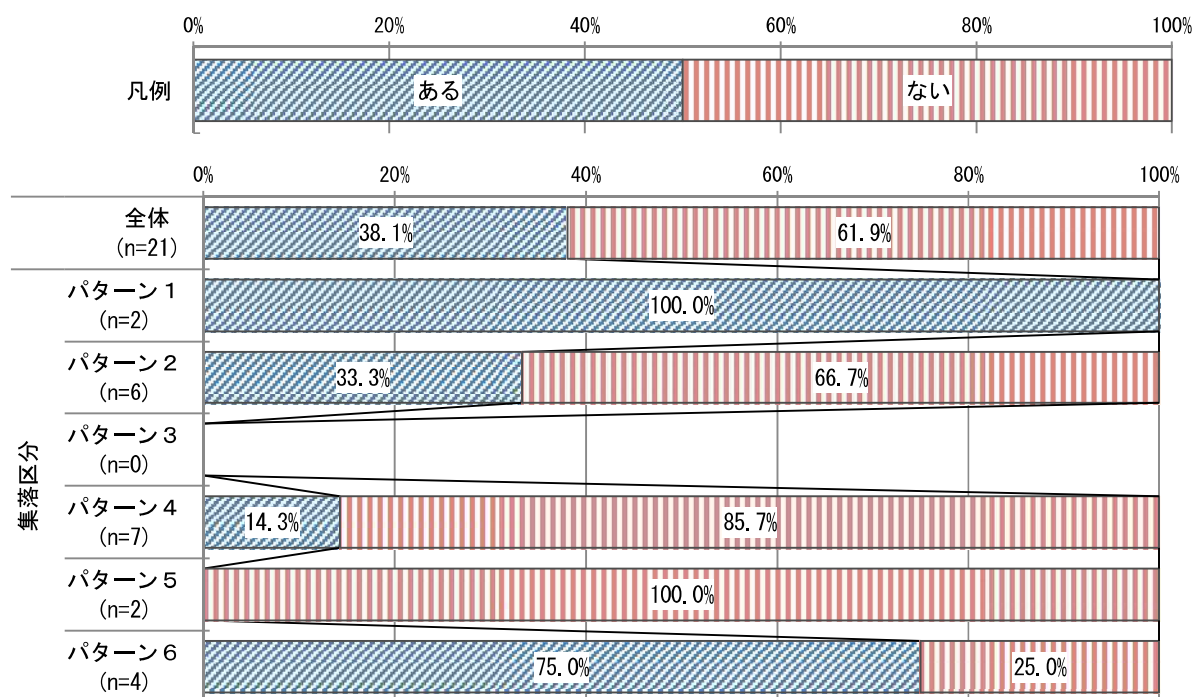


集落区分	具体的な取組内容
パターン1	●自治協議会による送迎サービスの実施
パターン2	●市主催で役員が集まって話し合いを行った ●振興会長, 民生委員, 見守りグループ等での会議を地区公民館で実施している
パターン4	●配送サービスの共同購入 ●ドライブサロン ●コミュニティ協議会で買い物支援について協議
パターン6	●地区で話し合う場の設置の検討

(3) 集落内の福祉や産業を支援する組織・グループの有無



(4) 集落外にある福祉や産業を支援する組織・グループによる支援の有無



【具体的な組織やグループ】

- 農協のたすけ合い組織
- 役所（農林業担当課，地域包括支援センター）
- NPO法人
- 地域ささえ合いグループ
- 福祉部，老人会
- 各集落の見守りグループ
- 公民館，振興会，民生委員
- 自治公民館組織
- 社会福祉協議会の地域見守りネットワーク
- デイサービス事業所，保育所

## 4 必要と考える支援（施策）

- ・集落において必要と考えるサービスについては、移動販売に関する意見が多く見られる。また、その他の買い物支援として、送迎、宅配、移動支援等様々な回答が見られた。
- ・また、行政に対しては、買い物支援、交通関連の支援の他に、これらのサービスの周知や相談窓口の設置、地域の助け合いの仕組みづくりの支援を求める回答が見られた。

### （1）集落において必要と考えるサービス

（主な回答）

- 移動販売が必要
- 宅配
- 送迎、買物代行
- 高齢者に分かりやすい形での買い物支援関連サービスの周知
- 移動支援（乗合タクシー、オンデマンドタクシー、コミュニティバス、交通費助成 等）

### （2）集落において必要と考える行政からの支援（補助金含む）

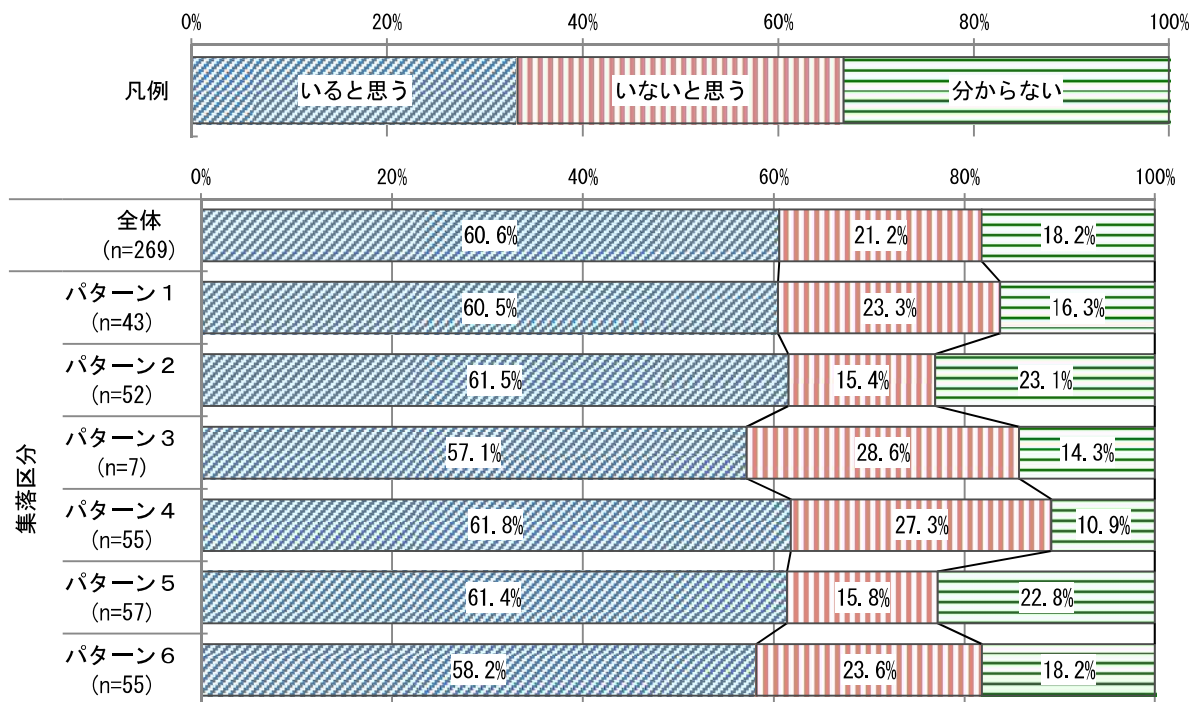
（主な回答）

- |   |
|---|
| ●買い物支援  |
| ・支援業者・団体への補助（移動販売車の購入助成、燃料費助成、団体維持の補助金 等）                                 |
| ・支援業者のあっせん  |
| ●交通関連の支援  |
| ・交通機関の提供（乗合タクシー、デマンドタクシー、コミュニティバス、気軽に利用できる交通手段の提供、本数の増便、集落をバス路線に加えてほしい 等） |
| ・交通費の助成（タクシー利用の補助）  |
| ●その他の支援   |
| ・買い物支援サービスに関する情報提供  |
| ・買い物弱者に対する相談窓口の設置、周知  |
| ・地域の助け合いの仕組みづくりへの支援   |

## 5 集落における買い物弱者の現状

- ・集落における日常の買い物に困っている人については「いると思う」が60.6%、「いないと思う」が21.2%と、「いると思う」が「いないと思う」の約3倍となっている。
- ・日常の買い物に困っている内容としては、車の運転ができない、加齢による衰えが著しいといった意見が多い。
- ・集落の買い物の困りごとの要因としては、主に高齢化と過疎化に関する回答が多く見られ、具体的な内容としては、高齢化による移動困難者の増加、過疎化による店舗の閉店や移動販売の中止、必要なものが手に入りにくい、地域の助け合いの意識の希薄化等が挙げられている。
- ・また、現在のところ買い物弱者はいない、集落の買い物の困りごとはないという回答があったが、一方で今後高齢化が進むと買い物弱者が出る恐れがあるという回答も見られた。

(1) 集落における日常の買い物に困っている人の有無



困っている内容	対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>●車の運転ができない (免許を返納した 等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●タクシーを利用</li> <li>●移動販売, 宅配を利用</li> <li>●別居の家族に連れて行ってもらう</li> <li>●近所の人や知人に連れて行ってもらう・買ってきてもらう</li> <li>●可能な限り歩いて行ける範囲で買い物をしている</li> <li>●買い物等をホームヘルパーに頼む</li> <li>●その他の個人・団体等による支援 (民生委員・児童委員, 社会福祉協議会, 地域包括支援センター, 有償ボランティア)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●加齢による衰えが著しい (体が不自由, 認知症, 要介護認定を受けている 等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●家族が定期的買い物を代行</li> <li>●買い物を家族や知人に依頼</li> <li>●福祉サービス等を利用</li> <li>●その他の個人・団体等による支援 (民生委員・児童委員, 社会福祉協議会, 地域包括支援センター)</li> </ul>

(2) 集落における日常の買い物に困ってしまう要因

(主な回答)

<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢化に関する意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化により車の運転ができず自力で買い物ができない住民が増加</li> <li>・高齢者は自由に移動できる範囲が限られている</li> <li>・バスはあってもバス停までの移動ができない高齢者がいる</li> <li>・高齢者のみの世帯や独居で近くに家族のいない高齢者が特に不安である</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の過疎化に関する意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通アクセスが悪い</li> <li>・集落内に店舗がない</li> <li>・地域人口が減少し, 店舗の閉店や移動販売の赤字・中止につながっている</li> <li>・店舗があっても品数が少ない, 必要なものがそろわない</li> <li>・店舗はあっても特定の地域に集中している</li> <li>・高齢化, 過疎化により地域の助け合いの意識が薄れている</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●その他の意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在のところ不足はない (集落内にスーパー, コンビニ等がある, 多くの住民が自家用車で移動できる 等)</li> </ul> </li> </ul>